

2. 世界主要国の直接投資統計集(2009年/2010年版) Ⅰ.概況編

イ.調査の目的

「世界主要国の直接投資統計集」は、1997年3月以来、毎年発行し14回目になる、2009年度から概況編と国別編に分けた2分冊で編集・発行することにした。本資料(「世界主要国の直接投資統計集 2009/2010年度版 ~ .概況編」)は、2008年度以前に発行していた「世界主要国の直接投資統計集」の第1章に該当する。

当研究所は、設立以来一貫して国際経済や貿易・投資に係わる調査研究活動を通じ「グローバル・エコノミーの動態」を多角的に解明し、その成果を広く提供することを基本方針にし、各国の直接投資に関わる調査研究を行う一方、直接投資統計の整備は当研究所の大切な役割と考え直接投資統計利用者のためのデータベースを構築している。

本統計集は当研究所の「国際直接投資統計データベース」の中から利用頻度が高いと思われる表を選び最新データを中心にとりまとめ、国際直接投資の動向に関心を持つ方々の基礎的情報源として広く活用していただくことが目的である。

そのため、2010年6月に発行予定の「世界主要国の直接投資統計集 2009/2010年度版 ~ 各国編」とあわせて活用されることを願っている。

ロ.調査結果の概要

世界の直接投資動向を俯瞰し各国比較が可能な直接投資の推移と直接投資関連指標の推移を系列ごとに国・地域別時系列の表にとりまとめている。掲載している主なものは次のとおり。

1) IMF (国際通貨基金) 国際収支ベースの直接投資額

IMF 発行の統計資料 (IFS : "International Financial Statistics") 掲載の 186 か国を対象に 対外直接投資額・対内直接投資額、対内直接投資残高および対外直接投資直接残高を掲載した。(統計表 - 1, 2)

2) World Investment Report の直接投資額

UNCTAD 発行の資料 ("World Investment Report") 掲載の直接投資統計より抜粋し掲載した。(統計表 - 3)

3) 各国の投資収益等

国際通貨基金 (IMF) の国際収支統計資料 ("Balance of Payments") をもとに投資収益等を掲載した。(統計表 - 4)

4) 直接投資関連指標

各国の直接投資の規模などを理解するために、IMF等の統計をもとに直接投資額の対GDP比、投資収益率、1人あたりの投資額、対内直接投資と対外直接投資の比率などの指標を作成し掲載した。また、直接投資に関連し、所得収支、ポートフォリオ収支、サービス貿易収支などについてもIMFの国際収支統計資料より作成し掲載した。(統計表-5,6,7,8)

5) CD-ROM版の作成

本資料(「世界主要国の直接投資統計集」)の全データをEXCEL形式で収録したCD-ROM版を作成している。

【参考】ホームページの直接投資統計

国際貿易投資研究所のホームページ上に、本統計集に掲載内容をもとにしたデータ等を掲載している。その概略は次のとおり。

1) 直接投資統計

ホームページ上の国際比較統計欄に「1.直接投資統計」の項目を設けている。主な項目は次のとおり。

世界各国の直接投資額	世界各国の直接投資収益率
直接投資額の対GDP比	直接投資マトリックス(フロー、残高)
世界各国の直接投資収益	世界各国の投資収支
世界各国の直接投資残高	世界各国の労働者送金

上記のデータは、本書出版後に入手した最新時点の統計数値に更新されている。

なお、国際比較統計欄の他の項目は「2.貿易統計」「3.サービス貿易統計」「4.マクロ経済指標」「6.季刊誌等掲載統計・グラフ」などがある。

2) 季刊誌等掲載統計・グラフ

ホームページの国際比較統計欄に「6.季刊誌等掲載統計・グラフ」欄を設け、本統計資料のデータ等をもとに加工した表やグラフを掲載している。その大半は、当研究所発行の「季刊 国際貿易と投資」などへ掲載するために加工し製表した図表である。当研究所の所員が論文作成に使用した図表のうち、利用頻度が高いものについても掲載しているので、他の資料等から得ることが困難な統計図表が多い。

また、当研究所の季刊誌「季刊 国際貿易と投資」に国際直接投資に関する研究成果をとりまとめ、全文を掲載している。